

野村 のむら ようこ 羊子



と いっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.50

■第4次基本計画素案（全員協議会で報告・質疑）

◆会派にし色のつばさを代表して質疑



1) 財政フレームの問題点

①過去の実績と全くバランスが異なる。市債額増減が最大要因。

(億円)	財政実績(4年ごと)			4次計の見通し		
	99~02	03~06	07~10	11~14	15~18	19~22
市税	1,318	1,307	1,393	1,355	1,410	1,470
国・都	405	425	536	671	680	700
市債	103	104	113	198	160	80
その他	444	404	407	386	340	280
合計	2,270	2,240	2,449	2,610	2,590	2,530

②昨今の経済情勢にもかかわらず過

去12年の実績を上回る「市税」収入予測。政府の「中長期見通し」1%成長に倣うとするが、実現不可能では？国の財政も危うい中、不交付団体にもなれないかも。

③「その他」収入はなぜか減少。市民負担増の保育料・育成料の値上げ検討もあるのにな？

④国・都支出金は大幅増の見込みは、民生費増大による。「社会保障と税の一体改革」の行方如何か。

⑤通常事業での市債発行額を激減させるも、新川防災公園(仮称)事業費による借金が突出。

2) 新川防災公園の事業費総額明示で借金増大が明確化。

①総事業費240億円。国庫補助48億を見込み(未確定)、市負担額は192億円。

②2月時点では、市有地売却見込68億を先に差引き、市負担

額125億と広報していた！

③元金返済が始まる5年後に井口グラウンド等を売却、繰上償還し、公債費は減少すると言うが、本来の数字をきちんと示すべき。

④2014年の市債発行予定を38億から72億に大幅増額(3小・公会堂別館建替含む)。2013,14年の通常事業での借金を激減させているが、可能か？それでも5年間で総額152億円の借金は重い。

市債発行予定額(億円)		2012	2013	2014	2015	2016	合計
2011年12月	防災公園	39	26	30	27	30	152
	通常事業	33	17	14	25	25	114
	合計(A)	72	43	44	52	55	266
2011年2月	防災公園	18	18	18	18	15	87
	通常事業	20	20	20	20	20	100
	合計(B)	38	38	38	38	35	187
A-B		34	5	6	14	20	79

⑤2月時点で示した借金総額よりも5年合計で79億円も大きい。三鷹駅南の文化劇場跡地(三鷹センター+さくら通り駐車場等)再開事業費を新たに見込むため。

⑥防災公園事業終了後には、市民センター(市庁舎)建替の検討が始まる予定。まだまだ再開は続く。市の財政はもつのだろうか？

2012年度予算内示予定

2月3日(金)9時半~全員協議会にて、説明と質疑の予定。会派ごとの提出した予算要望書への回答も同日あり。会派で再要望を提出。復活等の最終調整を経て決定。2月第3週に議案として提出予定。

◆第4次三鷹市基本計画素案は、パブコメ募集中。1/8の市報特集号参照。まちづくり懇談会；1/13牟礼CC、1/16井口CC、1/18井の頭CC、1/19駅前CC、1/20新中CC、1/23大沢原地区公会堂、1/24連雀CC、いずれも19時~。市報の他、本文の冊子はコミセンや市政窓口などで閲覧・配布中。冊子をみて興味ある分野だけでもパブコメをだしましょう。

■にじ色のつばさ記者会見



12月21日、会派で実施。

- 1) 情報公開について。半田議員の一般質問で、市長記者会見（定例議会開会1週間前に開催）の資料を情報公開請求。まだ公開されないとの質問に、市長答弁は「考えています」。請求者によって公開の可否を判断するものなのか？
- 2) 三鷹駅南口駐輪場の指定管理者の指定に関する評価・選定委員会は副市長も委員として出席。この副市長は指定先の三鷹市100%出資の(株)まちづくり三鷹の代表取締役社長。指定する側とされる側が同一となる場合は退席としていたが、今回退席していなかった。右の手から左の手でいいのか？「双方代理」は問題！
- 3) 市民協働センターの指定管理者の指定を非公募で継続するにあたり、審査した評価・選定委員会には事業報告書の提出がなかった。なおかつ、「トラブルがあった」とされたその内容や総括が当該年度の事業報告書には一切記入されていなかった。どうやって非公募で継続させることが適切とを判断したのか？なれ合いではなく説明責任を明確にすべき。
- 4) 「防災公園」に関して、議決を求めた2月の資料では、市有地売却見込額を先に借金総額から差し引き、それを5年で分割した年1.8億の借金としていた。今回土地売却は5年後なので来年度の借金は3.8億になるとした。議決を得る時と数字の見せ方が違うのは問題。

■「男女平等行動計画」改正（素案）に会派ににじ色のつばさとして意見書を提出。

「男女平等参画のための行動計画2022（仮称）素案」は、人権としての女性差別撤廃条例の実現の意識が薄められている。それが故に差別される性と生殖の権利の保障や、「女性への暴力の根絶」といった人権に関する記述が削除。生きることの自己決定を教えなければならぬ性教育の目的を「被害に遭わないため」と矮小化。今だに、女性交流室の利用率のみを問題にする推進体制のあり方等、問題山積みのため、意見を述べた。

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会No.50
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104
Tel&Fax:0422-72-2425
E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net
Url: <http://www.nomura-yoko.net>

■市長提案議案

- ◆一般会計補正予算（第3号）；公会堂・別館整備事業の減額、電気バス事業中止による減額、消防費の人口増による増額。学校給食業務委託、学校の機械警備や北野ハピネスセンターの送迎バス委託費の債務負担行為を含む。学校給食調理業務委託に反対して、この補正予算にも反対。
- ◆三鷹市住民基本台帳カード条例改正条例；住基ネットカードのコンビニでの証明書交付拡大に、個人情報保護の観点と、現在の市民カード&自動交付機システムから住基ネットカード&コンビニ交付システムへの変更を、市民への提示なく実態先行させていくことに危惧を表明して反対。
- ◆三鷹市市民協働センターの指定管理者の指定；事業報告等を踏まえた審査による非公募継続指定ではないことから反対(厚生委員会・半田討論)
- ◆赤鳥居通り駐輪場等の指定管理者の指定；双方代理状態の指定に反対(まち環委員会・島崎討論)



■議員提案議案

- ◆寡婦控除をすべてのひとり親家庭まで拡大することを求める意見書；野村提出。自公反対で否決。
- ◆「社会保障・税に関わる番号制度」の再考を求める意見書；島崎提出。自公み反対で否決。
- ◆防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書；全会一致で可決。
- ◆TPP参加協議の撤回を求める意見書；可決。
- ◆日米地位協定の抜本改定を求めるとともに辺野古の環境影響評価書の提出を断念することを求める意見書；否決
- ◆「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」に沿って新法・仮称「障害者総合福祉法」が創設されることを求める意見書；否決

■「子どもの被曝ゼロをめざす三鷹の会」請願提出。

12/19、保育園・小中学校給食の放射能検査を求める市宛の請願2013筆を提出。秘書課に手渡すのに同行。議会宛ではなく、請願法に基づく所管の官公庁に提出するものだという。「官公署において、これを受理し誠実に処理」することになっており、三鷹市の対応が問われていた。

1/5の市からの回答は、「食品の安全確保は国と都の責任であり、改めて検査をする予定はない。」というもの。会では、引き続き市に対して働きかけ続けると表明。支援したい。

